



取材：2026年5月11日



藤田不動産株式会社  
藤田 克彦 氏

## “狛江市専門” 誠実な不動産

創設者である先々代が、自身が騙された経験から始めた不動産業。それから六十五年もの間、地元狛江市で愛され頼られる不動産として活躍されています。

その歴史を受け継ぐ藤田社長に、社員を大切にしている経営やお客様への想いなどをお聞きしました。

「嘘をつかない」「人との縁を切らない」「人と街を大切にしている信念が伺えました。

経営としても人としても大事なことを伺えたインタビューになりました。



### 藤田不動産株式会社

1. お客様の笑顔を大切にします
2. お客様が感動される仕事をする  
ことを大切にします
3. 地域社会への関わりを大切にします
4. 社員とその家族を大切にします
5. お客様と社員に愛される会社であることを大切にします

藤田不動産は上記  
「5つの約束」を大切にします。

〒201-0003

狛江市和泉本町1-2-8

TEL：03-3489-5555

FAX：03-3489-6653





# 藤田不動産(株)

代表取締役社長  
藤田 克彦 氏



藤田不動産さんのホームページ



狛江の地で60年  
藤田不動産  
株式会社

宅地建物取引業免許東京都知事(16)第8307号



いざ ふどうさん  
0120-13-2103

〒201-0003 東京都狛江市和泉本町1-2-8

定休日：毎週火・水曜日  
営業時間：9時30分～18時

ホーム お問い合わせ LINK  
個人情報保護方針

村野広報委員長  
すこい、素敵なお部屋ですね。  
藤田さん  
ありがとうございます。契約をする  
ときに使っている部屋なんです。  
村野広報委員長  
そんないいお部屋でお話しをお伺  
いできるなんて嬉しいですよ。  
今日はお時間とっていただいてあ  
りがとうございます。  
藤田不動産さんのホームページを  
拝見したのですが、すごく充実され  
ていますね。

お知らせ 新着物件情報 狛江について 購入・売却検討の方 不動産何でも相談 よくある質問 会社案内



藤田さん

ありがとうございます。  
ホームページに載せるためにブログ  
を書いているのですが、それをお客様  
にもニュースレターとして、というう  
形でお送りしています。もう二〇年以  
上続けています。



村野広報委員長

ホームページに掲載されていました  
ね。充実しているの、見ていてとて  
も面白かったです。

藤田さん

多分ホームページとこちら(ニュー  
スレター)にほとんど集約されている  
と思います。

村野広報委員長

そうですね。ホームページで結構い  
ろいろな情報を知った気持ちですが、  
改めまして、会社の成り立ちなどから  
お話を伺ってもよろしいですか。

藤田さん

昭和三十六年に、祖父が六十八歳  
で創業しました。  
もともと祖父母は新潟県の出身な  
のですが、東京で別の仕事をしてい  
て、吉祥寺にいたんです。

その頃、不動産で騙されてしまっ  
て、吉祥寺の二〇〇坪くらいの結構  
いい土地を取られたんだそうです。  
それで「そんな不動産で騙すよう  
な仕事をしているようじゃダメだ」  
「じゃあ自分が真面目な不動産屋を  
目指したい」と、当時は縁もゆかり  
もなかった狛江で創業したのがこの  
場所です。

当時はこのビルはないので、木造  
の店舗をお借りして始めたのがきつ  
かけと聞いております。父もその頃  
は商社にいたそうですが、一緒にや  
ってくれと言われて、父と祖父で始  
めたそうです。

祖父は当時、六十八歳で創業した  
ということですから、すごいな、よ  
くやったな、と思います。

それから父が祖父の想いごと受け  
継いでいます。と言っても多分、祖  
父は会社を興したぐらいで、営業な  
どは父がずっとやっていたのでしょ  
うけれども。

祖父が亡くなり父が社長になり、  
平成六年に私がこの会社に入って、  
平成十二年に父が亡くなって、それ  
からは私が社長をしています。



## 村野広報委員長

名刺のプロファイルを見ると、初めは小田急不動産にいらっしゃったんですね。

## 藤田さん

社会人になってから七年ほど、小田急不動産さんで修行させていただきました。

## 村野広報委員長

やっぱり大きい不動産屋さんと、藤田不動産さんのように、独りでやられているところでは全く違いますか？

## 藤田さん

全く違いますね。

結局、小田急さんで学んだことがベースになってはいるのですが、やはり営業の仕方などは全然違いますね。同じような営業をしても、全然ダメでした。

当時もお客様はもちろん来ていましたが、やっぱり絶対数が少ないんですよ。小田急さんだと、どんなお客様がお見えになって次から次へと営業になっていたんですが、この会社に来たら、一組のお客様にじっくり対応しながらやっていくことになる。

そのスタイルに半年ぐらいはなかなか気付けなくて。

やり方を変えなければと思い、父や当時のいた先輩社員さんにも色々教わりながら仕事をしました。



## 村野広報委員長

お仕事で一番大事にされていることは何でしょうか。

## 藤田さん

一番はやっぱり嘘をつかないことです。仕事だけでなく、ボランティアの部分でもやはり同じです。あとは、なるべく断らないこと。でも「返事は『田中かハイだ』なんて言われましたけど、その考えをずっと持っています。頼まれごとを断ると、そこで縁が切れちゃうじゃないですか。

だから法人会でも観光協会でも、宅建協会でも、頼まれたことはできるだけ引き受けてきました。

声をかけてくださったところで、仕事もしながらお手伝いしていくことで、色々な人脈も広がります。

名刺も増えていきます。(笑)

## 村野広報委員長

私も断れなくて、いっぱい増えていきそうです。

宅建協会とか法人会とかいろいろありますよね。

## 藤田さん

宅建協会、法人会と商工会などもやっています。あと観光協会。なので仕事以外で会社を空けることも多いのですが、うちのスタッフがしっかりとやってくれているので、従業員の皆さんにはとても感謝しています。

他の不動産と差別化できる場所でもあると思っていますが、うちのスタッフは本当に優秀なんです。だからそういった地域を大事にする活動にも、積極的に関わっています。

宅建の免許って、免許番号の後に(●)と数字が入っているんです。数字が小さいほうが良いのかわれがちですが、一から始まり、免許の更新のたびに数字が増えていくんです。だから数字が大きいほど、長くやってきた不動産ということなんです。

うちはスタッフもほとんど十年、十五年以上働いてくれています。

賃貸ってだいたい二年ぐらいで更新がありますよね。そうすると二年後もまた同じスタッフがいてくれる、それってお客様も多分安心すると思うんです。





藤田さん

とくに不動産業界は、従業員の出入りがかなり激しいので、そういう意味もあり、長く勤めてもらえるというのは、すごくありがたいですね。

村野広報委員長

皆さん長くお勤めなんですね。

藤田さん

だからそれだけの環境は整えるようにしています。

この業界はどうしても休みが土日に取りえず、火・水曜日(定休日)になつてしまいます。なので、できるだけ有休をとれるようにしましたし、営業時間は九時半～六時なので、六時になったら「帰れ帰れ」で、基本的に残業はさせません。

明日契約があつて書類が間に合わないなど、よほどの時は別ですが、遅くても六時半には一人になつていきます。

土日が仕事なぶん、終業後の時間を充実してもらいたいので、そこから友達とお酒を飲みに行ったり、習い事をしたりする時間にあてて欲しいんです。

あと、独立するよりも、長く勤めたいと思つてもらいたいのですが、この業界は独立するのに、運転資金や開業資金があまりかかりません。車とファックス、パソコンとコピー機、電話やネット回線が揃えば、すぐ広告を出せます。

藤田さん

それで独立の話が出ないか心配していますが、今のところまだ話は出てきていないですね。

あとは、お誕生日会を大事にしています。

村野広報委員長

お誕生日会はめずらしいですよ。

藤田さん

たまたま兄がケーキ屋をしているので、お誕生日にはケーキをプレゼントしています。

昔は、私が女性にはケーキと花束、男性にはワインを渡していたのですが、そうしたらだんだんと、スタッフ同士でもプレゼントを買ってくるようになってきたんです。



藤田さん

ちょうど今月(五月)、私も誕生日を祝ってもらつて、ケーキと花束、ネクタイとペアグラス、それから手紙を貰いました。

お誕生日会をするのは良いと思いますよ。お祝いされる人はもちろん嬉しいんですが、お祝いする側もみんな笑顔なんですよね。

うちの会社は今、全員で七人なんです。さすがに雰囲気も良くなります。ベースデーカードなんて、この歳になると自分の子供も書いてくれませんが、そういう面でも会社をやっている良かったなと思います。

夕方にハッピーバースデーを歌いながら「おめでとう」とやるんです。私が頂いたプレゼントはブログにも出ています。

村野広報委員長

お祝いしていただいた内容、ブログで拝見しました。いいですね、お誕生日会。

藤田さん

あとはスタッフには、よく「親孝行しなさい」と言っているんです。

お誕生日会の花束とかつて、男性スタッフとかだとあまり要らないという人もいると思うんですけど、そういう人には「母親に渡してみてください」と言っています。

自分も両親を亡くしているので、親がいるうちに大事にしてほしいなと思つているので。



## 藤田さん

誕生日には、お母さんに「産んでくれてありがとう」って電話してみたら？と話すこともあります。

花束を貰ったから、つて会いに行けば親は喜ぶと思うんですよ。だからそれを口実にじゃないけど、親孝行の一つになればと思っています。自分で買って渡すのは恥ずかしいかもしれないけど、会社からもらったんだ、と言えど渡せるでしょう？

実家を出ていて、両親が七〇代のスタッフには、「毎年帰ったとしても、あと何度も会える機会はないから帰った方がいいよ」という話はするようになっていきます。

## 村野広報委員長

すごく素敵ですね。経営の話だけじゃなく、人として大事なことを伝えていけるんですね。

## 藤田さん

やはり親御さんを大事にしたいなというの、特に両親がもういないので常にそう思います。ご両親がどれだけ社員の皆さんを大切にしているか。

それに結局、人とのつながりが一番大事なんですよね。仕事でもプライベートでも。

まあ、社員がどう思っているかはわかりませんが。

## 村野広報委員長

少しでも長く仲良く一緒にいられば、とそういうことですよね。すごく大事なことです。

## 村野広報委員長

お仕事をやる中で、思い出に残っているとか印象に残っていることはありますか。

## 藤田さん

思い出に残っている取引はいくつもありますが、本当にありがたいと思っているのは、私がこの会社に入る前に、父が仲介したお客様が、また売りたいと言ってうちに来てくださることですね。

そういうお客様が結構多いのですが、自分が独立しただけではありえない話ですし、そうやって歴史があるというのは本当にありがたいことだと思います。

父は癌だったので、当時、四ヶ月くらいで亡くなったのですが、その頃は営業しかしていませんでしたので、経営や経理のことは全く分からなくて。でも経理は毎月発生しましたし、病院に行って最低限の話を聞きました。でも亡くなった後は聞けないので大変だった、というの記憶に残っています。

あとは、なかなかローンの通らないお客様もいらつしやるんですが、一緒にあちこちの金融機関をあたって、やっと通った時などは自分のことのように嬉しいです。

こうやって、改めて心に残っていることを聞かれると難しいものですね。色々ありますし、お客様によっても全然違いますし。

## 村野広報委員長

あと最後に、法人会に期待することなどはありますか。

## 藤田さん

法人会は狛江に限らず、府中や調布の方ともお付き合いができる、それが一番のメリットだと思います。もともと青年会議所などで知っている方もいらつしやれば、法人会からお付き合いが始まる方もいます。やはり刺激にもなりますし、何かお仕事があればお願いもしたいです。役員をやっている方だと間違いがないでしょう。仕事もしっかりされていらつしやると思うのです。







## 藤田さん

法人会の活動は、我々はボランティアでやっていて、大事な時間をこうやって使って来ていただいたりするわけですから、そういったつながりを大事にしていきたいなと思っています。

法人会にお誘いするときに「法人会にメリットはあるの?」とか「何がいいの?」と聞かれてしまふとすごく難しいですよ。保険に安く入れますとか、アウディが安く買えますとかいうのはあるのでしょうけれども、別にアウディに興味があればそれまでですし、保険と言ってもなかなか目に見えないものだから難しい。だからお付き合いが入っていただくしかないですね。

## 村野広報委員長

そうですね。法人会がなければ、こちらにお邪魔することもなかったでしょうし。酒屋さんなら、もちろん狛江の方と繋がっています。そうでなければなかなかお会いする機会もないですから。

## 藤田さん

そうですね。なので本当にそういった意味では、こうやって色々な方とお知り合いになれるというのが一番のメリットですね。

## 村野広報委員長

そうかもしれません。

## 藤田さん

あとは、支部長をしていた時に、二年連続で(支部研修活性化表彰)最優秀賞を貰ったことがあります。

俳優の相島一之さんと呼んだ時の(支部)研修です。

その前が浅草のかっぱ橋にある料理用具専門店の飯田屋さん。

名刺を持って行っただけで、(講師の)飯田さんとは面識はなかったのですが、たまたまお店に行ったらご本人がいらして、お声がけしたら講師をやって頂けて。

テレビにも出ている方なので、そういったかたち(研修会)で、法人会の会員の方や、一般の方もたくさん来て傾聴してくださって、とても良かったです。

そういう研修会を、自分で企画して講師を探して、皆さんに喜んでもらえて、良かったなと思いましたね。

## 村野広報委員長

そうですね。私も今の立場(広報委員長)はかなり役得で、こうやっていろいろな経営者の方にお話を聞かせてもらったり見学させてもらったりできて勉強になります。

## 藤田さん

だけどこうやって自分の仕事の時間を空けて時間を使うところを、「勉強になる」と考えられるのがすごい。

## 村野広報委員長

いえいえ、でもそう言っていたらけると浮かべれます。

藤田さんも今日は貴重なお時間を頂いてありがとうございます。

## 藤田さん

こちらこそ、遠いところを来ていただいて、ありがとうございます。

